

ドイツより好評、2度目の来日!

X^{カイ}レパートリー劇場 2023

コロナ禍、ロックダウンの
ドイツで上演できなかった2作品を日本で上演!

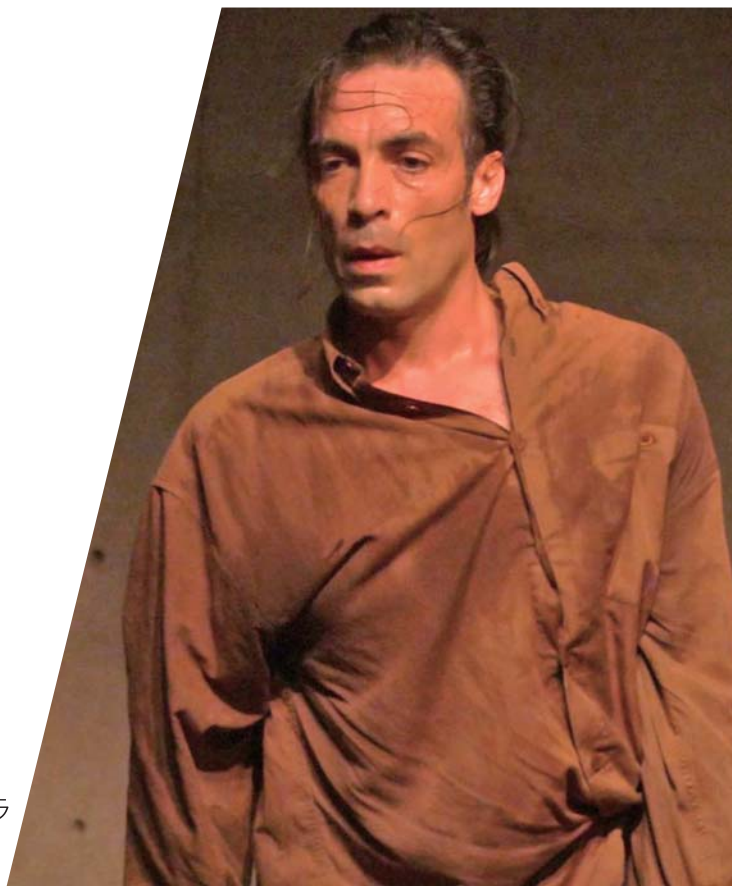
構成・振付 皆藤千香子

What we have lost

＜私達が失ったもの＞



ダンス: クリスティーン・シュスター
ヤシャ・フィーシュテート
ライブ音楽: ステファン・シュナイダー



ダンス: アントニオ・ステラ
バイオリン: 喜多直毅

Die Pflicht Ruft

＜奈良のある日の朝＞

2023年 6月26日(月) 27日(火)

劇場 東京両国 シアターX^{カイ}



ドイツより好評、2度目の来日!

Xカレパトリリー劇場 2023

コロナ禍 ロックダウンの
ドイツで上演できなかった2作品を日本で上演!

構成・振付 皆藤千香子

What we have lost ＜私達が失ったもの＞

コンセプト・振付：皆藤千香子
ダンス：クリスティーン・シュスター Kristin Schuster
ヤシャ・フィーシュテート Jascha Viehstädt
ライブ音楽：ステファン・シュナイダー Stefan Schneider



「目に見えるものだけを信じるとき
私たちは他のすべてを失い始める」
インタラクティブな感覚体験を通して
失われた記憶、人、物、時間を探すことに特化した
コンセプチュアル・パフォーマンス。

かいどう・ちかこ
folkvanguard タンツ
ストゥーディオ (ピナ・
パウシュ、ロドルフォ・レ
オーニ主宰) のダンサー、
振付家を経てデュッセル
ドルフにて活動。
ソロ作品のほか、ジャン・
サスポータスのプロジェ
クトに参加。また、故・齋
藤徹、喜多直毅など音楽
家や現代美術家とのコラ
ボレーション。2020年
デュッセルドルフ市のパ
フォーミングアーツの奨
励賞受賞。

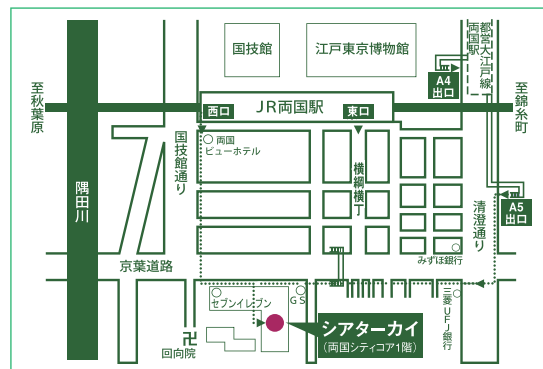
Die Pflicht Ruft ＜奈良のある日の朝＞

コンセプト・振付：皆藤千香子
ダンス：アントニオ・ステラ Antonio Stella
バイオリン：喜多直毅 Naoki Kita

僕は今朝起きて、自分の任務を果たした。
人がいた、たくさんいた。
車の列が近づいてくるのが見えた。
車が止まって、男が降りてきた。
列の真ん中の車から降りた。
男は壇上に上がった。
晴れ晴れとした朝だった。

2023年
6月26日(月)18:00 27日(火)14:00/19:00

劇場 東京・両国 シアターXカレ 全席自由 1,000円



シアターX 自主企画公演
1,000 YEN

Ministerium für
Kultur und Wissenschaft
des Landes Nordrhein-Westfalen



tel 03-5624-1181 fax 03-5624-1166 info@theaterx.jp
http://www.theaterx.jp 〒130-0026 東京都墨田区両国 2-10-14
JR 総武線両国駅西口より左に3分 都営大江戸線両国駅 A4・A5 出口より8分

